

# 2

真理への道講座

## 目に見えない世界



## はじめに

「百貨店主と呼ばれたジョン・ワナメーカーはあるとき、伝道者ビリー・サンデーを案内して、自分の所有する大きな百貨店を見せ、こう言いました。『この店のものものならば、何でもお好みにしたがって差し上げます』。しかしビリー・サンデーの求めたものは、『この世界最大のデパートの所有者の友情』でした。

今、多くの人々がモノを求めて、この世界にモノよりも尊いものがあることを忘れていきます。この世界を所有し、人を愛しておられる神の友情は人間の求め得る最高のものです。

あなたの選択は、あなたの生涯を決定するばかりでなく、家庭の幸福、社会の将来、国家の運命を決定するものとなります。今日、私たちの生活をきよめ、社会を救うのはイエス・キリストの福音よ

り他はありません。この救いの福音こそ、今日の全世界にあるすべての問題に対して完全な解決を与えるものです。たとえ困難があるようにみえても、神に従う道は喜びに満ちたものであり、その彼方には永遠の希望と神の栄光が輝いています」  
(山形俊夫)。

この通信講座は、キリスト教の背景のない人々のために山形俊夫博士によって著されたキリスト教入門書『真理への道』(福音社)を通信講座用に編集したものです。1952年(昭和27年)に発行された名著が65年ぶりに通信講座となつてよみがえりました。この通信講座を学ぶ皆様、イエス・キリストにある恵みと救いの福音に触れることができるようにお祈りいたします。

### この講座を勉強する方へ

- ・もしお持ちであれば、聖書を手元に置いて学びをはじめてください。
- ・最初に本編をお読みください。
- ・設問用紙は真ん中のページにあります。ホッチキスを外すか、コピーしてください。
- ・設問用紙に答えを記入し、郵送・FAXなどでご返送ください。
- ・添削した設問用紙と次のテキストをお送りします。
- ・その他、具体的なことは、担当者にお問い合わせください。



## 目に見えない世界



イエスは「わたしは道である」と言われました。イエスは「道」について教えられたばかりでなく、みずからその道を行い、それが決して空虚な理屈ではなく、実際に人間の生活をうるおし、満足と喜びを与え、平安と希望に満ちたものとする「生き方」であることを示されました。

イエスが示された生き方の根本的なものの一つは、人間の生活は、目に見えるものだけから構成されているのではなく、目に見えない力に支えられ導かれているので、この目に見えない世界との関係をよく悟り、この関係の上に生活を築きあげていくということでした。多くの人々は、人生はただ目に見えるものばかりからできていると考え、目に見えるものだけに頼り、目に見えるものだけを考えに

入れて生活しています。そして、人生のどんな問題でも、ものによって解決ができると考えています。ある青年がかつて私に訴えたことがあります。「僕は別に大した金持ちになりたいと思っただけです。しかし、今まで僕の家庭に起こったいろいろな問題は、経済的にもう少しゆとりがありさえすれば、たやすく解決するようなものばかりでした。だから僕は信仰を求めるより、まずお金を求めたいのです」

ものがあふれる種の問題を解決するのは事実ですし、人生においては、ものが重要な役割を果たしていることは、だれも否定することはできないでしょう。しかし、ものが全部だと思ふところに誤算が生じるのです。

「人はパンだけで生きるものではない」（ルカによる福音書4章

4節)というイエスの言葉は、人間生活の基盤が目に見えるものにあるのではないことを示しています。人間がパンのみによって生き得ると考え、またパンのみによって生きようとするところに、今日のいろいろな問題が生じているのです。

また、人間には物質生活のほかに、愛情の生活もあります。

ヘンリー・ドラモンドは、『世界で最も大いなるもの』という小著の中で、「豊かに愛すること、ことが、豊かな生活をするということ、永遠に愛することが永遠に生きることである。したがって、永遠の生命と愛とは、密接に結びついているものである。われわれは、明日生きたいと願うのと同じ理由で、永遠に生きたいと思う。そして、なぜ、われわれは明日の生命をのぞむかといえば、だれか、

われわれを愛している人があり、われわれは、その人に会い、その人とともに生活し、またその人を愛したいためである。われわれは、愛し愛されているから、生きることを望むのである。だれも愛する人がなくなつたとき、人は自殺してしまう。友だちを持つている間はよい。あるいは犬を愛している間、人は生きがいを見いだしているが、それがなくなるとき、生きる意味がなくなり、自殺してしまうのである」と言っています。

私たちの生活を支えているものは、目に見えるものではないのです。イエスは人間の生活の真の構造を示してくださいました。

ルカによる福音書22章に、イエスを裏切った一人の弟子の記事が

出ています。ペテロというイエスの熱心な弟子の一人が、イエスが裁かれている大祭司の家の庭で、「イエスを知らない、イエスの弟子ではない」と言い張っているそのとき、イエスが振りかえって、彼に目をとめられました。そのまなざしは、ペテロを責めるものではなく、裏切ったペテロにお注がれた愛に満ちたものでした。そのまなざしにあつて、ペテロはイエスの深い愛が身にしみて感じられたのです。

「外へ出て、激しく泣いた」と聖書は記しています。これはペテロにとって、新しい経験でした。それまで3年半の間、イエスとともに生活して、その愛を受けていたのですが、このときはじめて、新しくイエスの愛の深さを悟ったのです。その後のペテロの生活は一変しました。生命を捨ててまで

私を愛してください。くださった方がおられ、また今もお、変わりなく愛してください。とあるということがわかったとき、私たちの心はその愛によつて豊かになり、その愛は私たちのうちからあふれて他に注がれるようになるのです。愛を知ることとは、私たちの生活に生命を与えます。

旧約聖書に、ヤコブの物語が書かれています。

兄との不和の結果、住みなれた家を出なければならなくなったヤコブは、寂しい心で荒野を旅していました。彼は全く捨てられた者のように感じていました。自分の間違つた行為の結果、ここに立ち至つたことを知って、心は重かつたのです。あるところで日が暮れ、石を枕として夜を過ごしたとき、彼は夢の中で神のみ姿を見、また

神のみ声を聞いたのです。それは悲しみと孤独の中にあつたヤコブへの特別な慰めの言葉でした。

夢からさめたとき、彼はやはり荒野の中にあり、夜の深い静寂があたりを領していました。もはや夢に見た輝いた天使の姿もありませんでした。人気がない丘の線がぼんやり見え、その上には星のきらめいている空が、彼の視線をとらえました。そして彼は見えないう神の存在を悟つたのです。

「ヤコブは眠りからさめて言った、『まことに主がこの所におられるのに、わたしは知らなかつた』。そして彼は恐れて言った、『これはなんとこの恐るべき所だろう。これは神の家である。これは天の門だ』」（創世記28章16、17節）。

ヤコブは罪を犯した者も捨てら

れることのない神の約束と、その臨在がはつきりわかつたのです。荒野に一人残されたと思つたことは間違ひでした。神がともにいて、導いてくださることがわかつたときに、寂しい荒野は、彼にとつては神の家であり、天の門となつたのです。

私たちの人生も、荒野のように感じられるときがあるでしょう。けれども、見えざる神を発見し、神とのつながりを知るときに、荒涼たる人生は一変して天の門となるのです。神に導かれ、神とともに歩み、神の愛の中に守られていくとき、人生の旅は楽しいものとなるのです。

今日、人々が最も大きな関心を持つているのは、どう生きていくかということです。こんな科学の進歩した時代に、宗教など、何の

役に立つのだろうと考えるかもしれませぬ。「私は、その日その日の生活に追われているので、教会になど行く余裕はない」「宗教はアヘンだ、宗教によってパンの問題は解決しない」と言う人もいます。

しかし、心を落ちつけて考えてみると、本当に私たちは自分の力だけで生きているのでしょうか。私たちは自分で何か仕事を見いだして、毎日、自分の力で働いて生活しているように思っていますが、実際そうでしょうか。

たとえば、働きたいと思っても、健康でなかったら働くことはできません。そして、私たちは自分の力だけで健康を支えているのでしょうか。

私たちの身体は、いつも活動しています。私たちが意識しないと

いているのです。「私たちは眠るときに、電気のスイッチを切るけれども、心臓のスイッチを切らない」と言った人がいます。私たちの身体を支え、生命を支えておられるのはだれでしょうか。ある人は、それはだれでもない、ただ自然なのだと言います。しかしイエスは、神が私たちの生命を支えておられることをお教えになりました。目には見えませんが、この世界をつくられ、今も支配しておられる神が、私たちの生命を支えておられるのです。

物質は人生のすべての問題の解決とはなりません。フランスに一人の立派な婦人がいました。身分が高く、物質的にも恵まれていました。しかし、その婦人は、第一次世界大戦で両親を失いました。さらには、第二次大戦で夫も失っ

てしまいました。彼女は、現在の世相を見、将来の世界を考えたとき、人生に生きる望みを失ってしまい、自殺しようと思いましたが、物音が外部にもれないように、ラジオのスイッチを入れて、自殺を決行しようとしたそのとき、ラジオから流れてきた声が、彼女の心をとらえました。キリスト教のお話だったので。彼女は自殺するのをやめて、ラジオに聞き入りました。

そのお話は、彼女の心にほのかな希望を与えました。彼女は生きる望みを取り戻し、早速、キリスト教の研究を始めました。その後、その婦人は、熱心なクリスチャンになり、喜びに満ちた平安な生活を送ったそうです。

アメリカの『レディース・ホーム・ジャーナル』という婦人雑誌

## 【設問用紙の送り方】

- ・設問用紙に解答、名前、性別、住所など必要事項を明記の上、設問用紙のホッチキスを外すか、コピーやスキャンなどをしてご返送ください。

### ※郵便で送る場合

- ・市販の封筒、またはテキストに同封して送られてくる返信封筒で、次の宛先までお送りください。

〒 241-8501 横浜市旭区上川井町 846  
VOP バイブルスクール 行

1 課ずつではなく、一緒に送られてきた複数課の設問用紙をまとめてお送りいただいで結構です。

### ※ FAX で送る場合

- ・郵送同様、必要事項をご記入の上、解答面を間違わないように次の番号まで送信してください。

FAX 番号：045-921-2319

- ・設問用紙に、名前などの必要事項を明記いただければ、別紙（FAX 送付状）をつけていただく必要はありません。

### ※ E メールで送る場合

- ・解答面をスキャンするなどして、PDF または JPEG データでお送りください。内容が読み取れるか送信前にご確認ください。件名に「真理への道答案」と必ず明記してください。

アドレス：info@vopjapan.net

送信後、担当者から受信メールをお送りします。休日を除き72時間以内にメールが来ない場合は、受信できていない可能性がありますので、ご確認ください。

- ★どの方法で解答を返送していただいても、添削した設問用紙と次のテキストは郵送いたします。

ご意見、ご感想をお聞かせください。

フリガナ お名前	登録番号
ご住所 〒   電話番号 (            )	



## 第2課

### VOPバイブルスクール 真理への道講座・設問用紙

**質問1** イエスは、私たちの生活を支えているものは何だと言っていますか。

- もの
- お金
- 目に見えるものではない

**質問2** ヘンリー・ドラモンドは『世界で最も大いなるもの』の中で、何がなくなると生きる意味がなくなると言っていますか。

- 愛
- 知恵
- 生命力

**質問3** 悲しみと孤独の中にあったヤコブは、荒野で見た夢を通してどんなことがわかりましたか。

- 神さまがともにいて導いてくださる
- やっぱりひとりぼっち
- 神さまは恐ろしい方だ

**質問4** 私たちが、幸福な生活を送るためには、どうしたらいいでしょうか。

- 神に頼り、神に従っていく
- 目に見えるものだけを信じる
- がんばって働く

# 2

が自分は幸福だと思っっている人々について調査をしたところ、自分は幸福だと言った女性の86パーセントが、その理由として、自分たちは宗教を持っているために、信仰があるために幸福なのだと言えました。

イエスは、人生を支えている見えない世界を示しておられます。イエスは、人が、「神の口から出る一つ一つの言ことばで生きるものである」ことを教えられました。神を見いだし、神のみ旨に従って生きるとき、はじめて生きがいのある人生を送ることができるようになります。また神の言葉に従って生きるときにのみ、人間としての意味のある歩みができるようになり、生活のすべての必要も満たされるのです。

イエスは、「だから、何を食べ

ようか、何を飲むか、あるいは何を着ようかと言って思いわずらうな。これらのものはみな、異邦人が切に求めているものである。あなたがたの天の父は、これらのものが、ことごとくあなたがたに必要であることをご存じである。

まず神の国と神の義とを求めなさい。そうすれば、これらのものは、すべて添えて与えられるであろう。だから、あすのことを思いわずらうな。あすのことは、あす自身が思いわずらうであろう。一日の苦労は、その日一日だけで十分である」(マタイによる福音書6章31〜34節)と言われました。まず神の国と神の義とを求めらば、生活上の問題も解決されるのです。神は私たちのすべてを支え、導いてくださる方です。神に頼り、神に従っていくとき、私たちに幸福な生活が約束されています。

目に見えるものを超えた世界——永遠の世界の实在を認めない所に、あらゆる問題が胚胎はいたいするのです。神に土台を置いた、永遠の価値を持った生活を求め、この世の生活が終わるときにも、なお希望と喜びを持つことができるようにするとき、現在の生活の問題も解決されていくのです。

聖書の言葉を調べてみましょう。

コリント人への第二の手紙4章18節

「わたしたちは、見えるものではなく、見えないものに目を注ぐ。見えるものは一時的であり、見えないものは永遠につづくのである」

ヘブル人への手紙11章1節

「さて、信仰とは、望んでいる事がらを確認し、まだ見ていない事実を確認することである」

ヨハネによる福音書20章29節

「イエスは彼に言われた、『あなたはわたしを見たので信じたのか。見ないで信ずる者は、ささいいである』」

ローマ人への手紙1章20節

「神の見えない性質、すなわち、神の永遠の力と神性とは、天地創造このかた、被造物において知られていて、明らかに認められるからである。したがって、彼らには弁解の余地がない」

ローマ人への手紙8章24、25節

「わたしたちは、この望みによって救われているのである。しかし、目に見える望みは望みではない。なぜなら、現に見ている事を、どうして、なお望む人があるのか。もし、わたしたちが見ないことを望むなら、わたしたちは忍耐して、それを待ち望むのである」

詩篇19篇1節

「もろもろの天は神の栄光をあらわし、大空はみ手のわざをしめす」

コリント人への第一の手紙13章12、13節

「わたしたちは、今は、鏡に映して見るようにおぼろげに見ている。しかしその時には、顔と顔とを合わせて、見るであろう。わたしの知るところは、今は一部分にすぎない。しかしその時には、わたしが完全に知られていくように、完全に知るであろう。このように、いつまでも存続するものは、信仰と希望と愛と、この三つである。このうちで最も大いなるものは、愛である」

詩篇14篇1、2節

「愚かな者は心のうちに『神はない』と言う。彼らは腐れはて、憎むべき事をなし、善を行う者はない。主は天から人の子らを見おろして、賢い者、神をたずね求める者が／あるかないかを見られた」

ヨハネによる福音書6章47節

「よくよくあなたがたに言っておく。信じる者には永遠の命がある」

ヘブル人への手紙4章13節

「そして、神のみまえには、あらわでない被造物はひとつもなく、すべてのものは、神の目には裸であり、あらわにされているのである。この神に対して、わたしたちは言い開きをしなくてはならない」

## 瞑想のことば

自然と啓示は、神の愛をあかししています。天の父なる神は、生命と知恵と喜びの源です。自然のすばらしく美しいものを見てごらんください。また、自然が人間ばかりではなく、あらゆる生物の必要と幸福を驚くほど満たしていることを考えてごらんください。輝かしい日の光、地をうるおす雨、山、丘、海、平原、それらはみな神の愛を物語っています。このように、すべてのつくられたものの必要をお満たしになるのは神です。詩編記者は、美しい言葉をもって次のように歌っています。

「ものみながあなたに目を注いで待ち望むと  
あなたはときに応じて食べ物をくださいます。  
すべて命あるものに向かって御手を開き  
望みを満足させてくださいます」(詩編 145 編 15、16 節)と。

神は愛であるということが、どのつぼみにも、どの草にも記されています。かわいい小鳥は楽しい歌声で空気を震わせ、美しい色の花は良いかおりをあたりに漂わせ、森の大木は青々と茂り、それぞれにみな、神は優しい父親のように私たちを守ってくださることや、私たちの幸福を望んでおられることを示しています。

神は、天にも地にも、数えきれないほどの愛のしるしをまき散らして、私たちの心をご自分に結びつけられました。自然界のいろいろなもの、または人の心が感じることのできる深い優しい地上のきずなによって、神は私たちにご自分を示そうとなさいました。しかし、これらは神の愛のただ一部を示しているにすぎません。

続きは、『キリストへの道』(改訂第3版、エレン・ホワイト著、福音社)、  
「神の愛」の章をお読みください。



聖書の視点で歴史を見直すと、  
今をどう生きるかを学び、  
明日への希望を見いだします。

#### 明日への希望

エレン・G・ホワイト著  
定価12,000円＋税 A5判／1,984頁  
収録されている本——人類のあけぼの(上・下)、国と指導者(上・下)、  
各時代の希望(上・中・下)、患難から栄光へ(上・下)、各時代の大争闘  
(上・下)、キリストの実物教訓、キリストへの道、祝福の山。



#### キリストへの道(改訂第3版文庫判)

エレン・G・ホワイト著  
定価300円＋税  
文庫判／184頁

手軽に読めます！

#### 各時代の希望

エレン・G・ホワイト著  
3巻セット 定価3,000円＋税  
文庫判／上巻496頁、中巻512頁、下巻504頁



聖書のことばは、  
わたしたちを励まし、助け、希望へと導く宝です

#### みことば手帳

定価850円＋税  
手帳サイズ(横91mm×縦156mm)／192頁



#### みことば手帳2 全員参加伝道編

定価850円＋税  
手帳サイズ(横91mm×縦156mm)／176頁

聖書を直接学ぼう！

#### 小グループで学ぶヨハネによる福音書

金棋坤著 朴昌訳  
定価1,200円＋税  
A5判／184頁



発行：福音社  
福音社のオンラインショップ <http://www.fukuinsha.com>

表紙写真NOV/PIXTA

VOPバイブルスクール 真理への道講座  
第2課 目に見えない世界

2017年10月15日 初版発行

〒241-8501 横浜市旭区上川井町846 045-921-1416(電話) 045-921-2319(Fax)

本書を無断で複写、複製、転載することを禁じます。  
本書は、『真理への道』(山形俊夫著、福音社、1962年発行改訂版)を底本として、聖書通信講座用に編集しました。  
本文中の聖句で特記していない箇所は日本聖書協会発行『口語訳聖書』を使用しています。

5000P

## 真理への道講座

- 第 1 課 人生の謎
- 第 2 課 目に見えない世界
- 第 3 課 解決の鍵、聖書
- 第 4 課 世界と生命の起源
- 第 5 課 神
- 第 6 課 人生を暗くするもの
- 第 7 課 イエスの生涯
- 第 8 課 放蕩息子
- 第 9 課 だれでも新しく生まれなければ
- 第 10 課 足りない一つのもの
- 第 11 課 人生の苦難
- 第 12 課 主にゆだねた生活
- 第 13 課 聖書の歴史観
- 第 14 課 世界の将来
- 第 15 課 終末は近いか
- 第 16 課 安息日
- 第 17 課 死の彼方
- 第 18 課 使命を持つ教会